

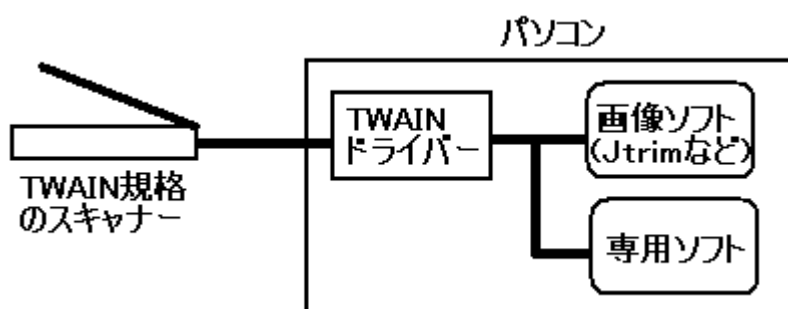
[今日のテーマ] -スキャナーの使い方-

○用語解説

- ・TWAIN (トウェイン)…スキャナーなどの画像入力機器用規格。(例: TWAIN機器)
- ・dpi (ディーピーアイ)…解像度の単位。1インチ(25.4mm)あたり何ドットあるかを示す。
補遺: ディスプレイモニターの解像度…96dpi(Windows)、72dpi(Mac)

○仕組み

スキャナーなどのTWAIN機器は、PC側の画像ソフトや専用ソフトから操作する。



(操作例) -TWAIN対応の画像ソフト(例: Jtrim)の場合-

[ファイル-TWAIN機器からの入力]コマンドを実行し、スキャナーから画像を読み込む。

○読込解像度の目安 (※倍率設定は100%の場合)

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
フィルム	プリンターで印刷する	カラー	1200dpi
カラー写真	プリンターで印刷する	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	-//-	75～300dpi
	ホームページで使う	-//-	75～150dpi
	Eメールに添付する	-//-	75～150dpi
モノクロ写真 (地図も)	パソコンに保存する	グレースケール	75～300dpi
	ホームページで使う	-//-	75～150dpi
	Eメールに添付する	-//-	75～150dpi
文字原稿 (雑誌や新聞など)	コピーする	カラー/グレースケール	300dpi
	OCRで文字を読み取る	-//-	300～400dpi

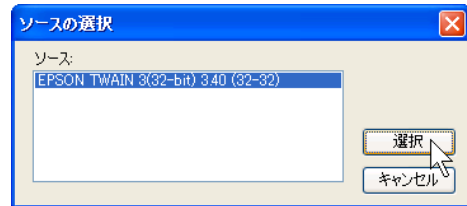
OCR…光学式文字読み取りソフト

★注意★

解像度を2倍にすると、データ量は4倍になる。データ量が増えると、処理速度が極端に遅くなったり、メモリ不足のトラブルになる。
必要以上に解像度を高く設定することは避ける。

JTrimでTWAIN機器(スキャナー)から画像を取り込む方法

1. JTrimの[ファイル→TWAIN機器の選択]を実行し、目的の機器(スキャナー)が、PCから認識されていることを確認する。
→[選択]ボタンをクリックする。



2. [ファイル→TWAIN機器からの入力]を実行する。

→メーカー毎に違う「スキャナー操作ウィンドウ」が開く。(例：エプソン)

3. イメージタイプや解像度、取り込み範囲など指定を行い、[取り込み]ボタンをクリックする。

→スキャナーが動き出し、画像を取り込み出す。

→読み込んだ画像は、JTrimに表示される。

